

音にもくたかしの浜の

あだ波はかけぬ袖の

ぬれも干すれ

中一二三

噂に名高い高師の浜の、いたずらに立つ浪のように浮気者で有名なあなたのお言葉は心にかけますまい。うっかり心にかけては、涙で袖を濡らすことにもなりまじょうか。
(百人一首 七二番 祐子内親王家紀伊)